

北海道教育委員会「S-TEAM教育推進事業」
令和4年度（2022年度）授業研究セミナー

道東・国語 実施報告



令和4年11月18日（金）、北海道芽室高等学校を会場に「主体的・対話的で深い学び（指導と評価の一体化）」をテーマとして、道東ブロック国語科の授業研究セミナーを開催しました。道東ブロックの各管内から30名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、授業改善の参考として御活用いただければと思います。

実施状況

【学習指導案検討会】

本セミナーの研究授業の実施に向け、道立高校教諭3名、道教委指導主事2名で、「授業研究チーム」を編制し、オンラインで学習指導案の検討を3回実施しました。学習指導案検討会での協議の中心は、「話すこと・聞くこと」の観点及び「主体的に学習に取り組む態度」の評価規準をどのように設定し、具体的にどのように評価するかという点でした。

検討会では、チーム員の日常の実践について情報を共有するとともに、生徒に主体的に学習に取り組ませるには、教員が提示する発問あるいは課題の質が問われることを全員で共有することができました。また、ICTの効果的な活用についても意見が交わされ、生徒に思考させる時間等を確保するための方策が検討されました。

【研究授業（実践発表）】北海道芽室高等学校 粒針 里穂教諭

「現代文B」の単元「おすすめの本をわかりやすく紹介しよう」において、「話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫すること」をねらいとして、生徒がスマートフォンを使って作成した資料をもとに、自らが選んだおすすめの本をわかりやすく説明しました。



生徒が単元のまとめとして取り組んだワークシートには、「もっとしっかりと準備をして臨めばわかりやすい発表ができた。」「みんなの前で発表することで少し自信が付いたので、もっと聞き手のことを意識して発表したい」など、単元の目標を意識した振り返りが見られるとともに、授業者は今後の学習活動に本単元での学びを生かすよう助言していました。



[学習指導案リンク](#)

QRコード



[ワークシートリンク](#)

QRコード

【研究協議1】『話すこと・聞くこと』における 授業実施上の留意点

まず参加者個人で研究授業の振り返りを行い、次に3～5名のグループで振り返ったことを紹介し合い、「話すこと・聞くこと」の領域における授業を実施する際の留意点について、授業者への質問や意見をまとめました。



それを基に、授業者と参加者で質疑応答を行い、本時の発表までに生徒たちが苦労したことや第2次でのグループ内発表から大きく成長した生徒の話など、参加者が実際に授業を進める際のヒントとなる研究授業の「ウラ話」を聞くことができました。なお、グループ協議では「授業研究チーム」である授業者と協力員が各グループを周り、本時の授業に至るまでにチーム内で話題になったことや苦心したことなどを参加者に伝えていました。参加者にとっては、チームのメンバーそれぞれが授業づくりを協働的に行う中で得た経験を直接共有できる機会となりました。

【研究協議2】「観点別学習状況の評価の現状と課題」

協議1とは異なるメンバーでグループを作り、協議の柱についてそれぞれの勤務校の現状と課題について意見交換を行いました。今回の「話すこと・聞くこと」の領域において評価の妥当性をどのように保証するか、「聞くこと」の学習活動をどのように行い、そこで得た資質・能力をどのような方法で見取れば良いのか、評価した後の教員・生徒双方へのフィードバックをどのように行っているかなど、学習評価に対して真摯に向き合う姿勢が感じられる協議となりました。その中でも「主体的に学習に取り組む態度」の評価に課題を抱えている学校が多いことが話題となり、それに対して今回の研究授業における評価の仕方（グループ発表から全体発表に至る変容を見取ること）が効果的であることを共有しました。

セミナー参加者の声

【参加者の声】

- 研究授業を見て、適切な発問、課題設定を教員が行うことが大切だと再認識できた。
- 研究授業について、本校の生徒への活用がしやすい内容であった。
- 単元ポートフォリオにより、生徒が見通しを持ったり振り返ったりする活動を見ることができて大いに役に立った。
- 大規模校の少ない道東では、同じ教科教員のつながりがより必要だと思います。
- 授業改善に取り組むきっかけをいただけました。生徒達に還元していきたいです。

【アンケートの結果（一部）】

- 「探究的な学び」・「主体的・対話的で深い学びの充実」に関する理解は深まりましたか。
 - ・おおいに深まった 56.3%
 - ・深まった 43.7%
- 授業改善に役立つ内容でしたか。
 - ・大いに役立つ 75.0%
 - ・役立つ 25.0%

